

三鷹市吉村昭書齋
開館記念企画展示

三鷹で

暮らした

吉村昭

三鷹市収蔵資料展



井の頭の「富寿司」にて

二〇二四年

三月九日「土」から

二〇二五年

一月十三日「月・祝」

吉村昭は自宅離れの書齋で創作に勤しむかたわら、近隣の人々と親しく交流しました。執筆を終え、夕食後には、近所の寿司屋で友人たちとお酒を楽しんだといえます。そのよしみから地元で講演会を行ったこともありました。また、町内会の広報誌には自身が聞き手を務めたインタビュー記事を寄せています。荒川区日暮里の下町に生まれ育った吉村は、三鷹市井の頭の気軽な付き合いが下町の気風に似ているといい、気に入っていました。

開館第一回目の企画展示では、近所の親しい友人に贈った品や書簡、吉村が稿を寄せた三鷹市ゆかりの刊行物など、三鷹での暮らしぶりや、吉村の素顔が窺える資料をご紹介します。

※著作権についてはできる限り調査しましたが、お気づきの点があればご連絡をお願いします。

三鷹市
吉村昭
書齋

MITAKA CITY
YOSHIMURA AKIRA
WRITING ROOM